



【今月報告の事故】

○団体傷害保険関係事故

・死亡事故及び入院180日以上の重篤事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30日以上の入院事故

該当事故の報告はありませんでした。

○労働災害

・休業日数4日以上の負傷事故

該当事故の報告はありませんでした

○派遣事業に係る損害賠償責任事故

該当事故の報告はありませんでした。

【お知らせ】

○作業時はヘルメットをしましょう

今年の猛暑もようやく終わりに近づき、除草、剪定作業も多くなる時期になりました。高齢者の事故の多くは転倒や転落事故であり、その中で重症化した多くのケースはヘルメットを未着用だったことが、全シ協などから報告されています。

草刈りや剪定といった転倒や転落の可能性が高い作業を行う時は、必ずヘルメットを着用してください。また、作業前の準備中、片付け中の重篤事故も発生しております。いずれもヘルメット未着用であり、作業前の準備中、片付け中においてもヘルメットを必ず着用するようお願いいたします。

ヘルメットには種類や耐用年数があります。作業内容に応じた適切なヘルメットを着用し、古いヘルメットや破損したヘルメットは新しいものに取り換えるようにしてください。

保護帽(ヘルメット)の種類

- ・飛来・落下物用：帽体、装着体、およびアゴひもを持つもの
- ・墜落時保護用：帽体、装着体、衝撃吸収ライナー、およびアゴひもを持つもの
- ・電気用：帽体が充電部に触れた場合に感電から頭部を保護するもの

保護帽(ヘルメット)の耐用年数

- ・ABS、PC、PE 製(熱可塑性樹脂)：異常が認められなくても使用開始より 3 年以内
- ・FRP 製(熱硬化性樹脂)：異常が認められなくても使用開始より 5 年以内
- ・装着体：異常が認められなくても使用開始から 1 年以内

参考：・ミドリ安全株式会社 保護帽の使用区分について

(<https://www.midori-helmet.jp/dictionary/6-3/>)

・ミドリ安全株式会社 ヘルメット(帽体)の使用期限(耐用年数)を教えてください。

(<https://faq.midori-anzen.com/c06-09/>)

・一般社団法人日本ヘルメット工業会 保護帽の取扱いマニュアル

(<https://japan-helmet.com/wp/wp-content/themes/japan-helmet/pdf/gyoushamukehogobo.pdf?02>)

- ・30 日以上入院事故、または重篤事故(180 日以上入院事故または死亡事故)が発生した場合は、まずは電話等で連合会へ報告をお願いいたします。
- ・労働災害が発生した場合は、早急に連合会へ電話をお願いいたします。

